

トキに出雲市



ふやして、育てて、再び野生へ！

出雲市トキ分散飼育センターの取り組み

出雲市とトキの関係を知っていますか？ 1981年に中国の漢中市で、絶滅したと
思われていた野生のトキが発見され、日本と中国で保護繁殖の取り組みがスタート。
新潟県の佐渡島にある「佐渡トキ保護センター」で行われていましたが、鳥イン
フルエンザなどの病気が広まったときに全滅しないよう、今では日本各地に
分けて育てる「分散飼育」をしています。出雲市は漢中市と友好都市協定を結ん
でいたことから分散飼育地になり、2011年から「出雲市トキ分散飼育センター」
において、分散飼育に取り組んでいます。



解説

どんな鳥？

江戸時代まではほぼ日本全国に生息していたトキ。乱獲や環境の悪化
で、明治から数が減っていきました。1981年には、生き残っていたトキ
を全て捕獲。飼育してふやす取り組みが行われていましたが、最後の
1羽が2003年に死に、日本のトキは絶滅しました。



- 体の長さ** 70～80cm
- 翼を広げた長さ** 130～140cm
(小学校4年生の子どもが手を広げたくらい)
- 体重** オス 1.6kg～1.8kg メス 1.4kg～1.6kg
- 食べるもの** ドジョウ、カエル、タニシ、ザリガニ、昆虫など
- 羽** 白色に見えますが、翼を広げるとオレンジがかった美しいピンク色。この色は「トキ色」と呼ばれています。
- 顔** オスもメスも赤色
- 足** 赤色。サギよりも短く、深い池や川などには入れません。
- くちばし** 黒色、先は赤色



出雲でトキに会える！

毎年、繁殖期を除く7月ごろから年末までトキを公開。幼鳥が見られる時期もあります。
西日本でトキが見られる施設は**ここだけ！**

出雲市トキ分散飼育センター
島根県出雲市西新町2-1039-3 「しまね花の郷」より
TEL:0853(20)1350 休館日:火曜日
公開時間:7～9月/10:00～16:00、10～12月/10:00～15:00

